



68号
September
2021年(令和3年)9月



ぱわ 天白を元気にする力(パワー)
わ 地域をつなげる輪(わ)と和める(わ)たまり場づくり
とほ そんな思いがひとつになって**ぱわわ**と名づけました!

[発行]社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
〒468-0015/名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
TEL809-5550 FAX809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp

天白区社協

情報紙「ぱわわ」へのご意見、ご感想も
はがき・FAX・メールにて受け付けています



視覚障がいその他の理由で活字のままでも読むことが困難な人のために、
営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の
製作をすることを認めます。

クローズアップ!

天白区を良くするしくみ **10月1日~12月31日**
赤い羽根共同募金がはじまります。

地域福祉の推進のために
・地域福祉推進協議会への支援
・福祉教育の推進
・生活困窮者の緊急援護 など



高齢者のために
・ふれあい給食サービス事業の推進
・ふれあいいきいきサロン活動の推進 など



ご協力をよろしくお願いします

障がいのある方のために
・心身障がい(児)者各種事業への助成
・シーン・ボイスガイド付き映画上映会 など



子どもたちのために
・子ども会事業への助成
・留守家庭児童育成会事業への助成 など

10月1日から赤い羽根共同募金が全国一斉にはじまります。

赤い羽根共同募金実績額
9,052,762円
歳末たすけあい募金
358,422円

毎年、地域、職場、学校、企業をはじめ、多くの皆さまにご協力いただきありがとうございます。
皆さまからお寄せいただいた募金の約70%が天白区の街を良くする活動に、約30%が愛知県内の広域
の社会福祉施設の整備や団体の事業等に役立てられます。

より良い地域づくりのために、今年も皆さまのあたたかいご協力をお願いいたします。

赤い羽根は「たすけあい」「思いやり」「しあわせ」のシンボルです。
その他、共同募金の詳しい使い道については、インターネットで公開しています。
赤い羽根データベース「はねっと」
<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>

天白区社協キャラクター
てんてん

連絡先
名古屋市天白区共同募金委員会
(天白区社会福祉協議会内)
TEL809-5550 FAX809-5551

**備えてあんしん!死後の葬儀や家財処分などをサポート
なごやかエンディングサポート事業**

契約締結時点で次の条件をすべて満たす方が本事業の対象となります。
(1)名古屋市内に居住する70歳以上の高齢者(同居者がいる場合は全員が70歳以上(注1))であること
(2)明確な契約能力を有すること
(3)原則、直系卑属(子や孫など)がいないこと
(4)生活保護を受給していないこと
(5)預託金(葬儀・死亡後の債務の支払い等:50万円以上、残存家財処分:業者見積額等)を納められること
(6)原則、公正証書遺言(注2)により遺言執行者(注3)を定めていること
(7)本事業の円滑な実施に支障がないと本会の会長が認めた者であること

注1 同居者全員の申込み及び契約締結が必要です。
注2 公正証書遺言とは、遺言者が公証人の面前で遺言の内容を口授し、それに基づいて、公証人が、遺言者の真意を正確に文章にまとめ作成するものです。
注3 遺言執行者とは、遺言の内容を実行する人です。未成年者及び破産者は遺言執行者にはなれません。

あらかじめ預託金をお預かりし、本事業の契約者が亡くなったときに、預託金で、葬儀・納骨、死亡後の債務の支払い、行政官公庁等への各種届け、残存家財処分などを行う事業です。

サービス内容	預託金によるサービス	葬儀・納骨等の実施、死亡後の債務の支払い、死亡に伴う行政官庁等への各種届け、残存家財処分
	見守り・安否確認サービス	月1回の電話、6か月に1回の訪問による見守り及び安否確認
	入退院時支援サービス (希望がない場合は提供しません)	①入院時の貴重品等の預かり ②入退院時等の付添い ③入院に必要な荷物準備 ④入院時の緊急連絡先指定及び緊急対応 ⑤その他 ※サービス利用料は、注4参照(税込)
	注4	①1回30日以内 275円、 ②~⑤職員が出勤した場合は1回3,300円 (平日17:00~翌9:00、土・日・祝日・年末年始は1回5,500円)

契約時費用及び年間利用料
契約時費用 16,500円(税込) ※契約月が10~3月の場合の初年度
年間利用料 年額11,000円(税込) ※契約月が10~3月の場合の年間利用料は5,500円(税込)

費用
預託金
葬儀・死亡後の債務の支払い等 500,000円以上
残存家財処分 業者の見積額等
※預託金の1割相当額(税別)を本会の執行費用として預託していただき、実際に執行した金額の1割相当額(税別)を執行後に徴収させていただきます。

お問合せ先 社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会
法人後見センター なごやかぼーと(権利擁護推進部)

【なごやかエンディングサポート事業専用ダイヤル】
TEL 380-8294
FAX 919-7585

受付時間 月~金曜日(祝日・年末年始除く) 9:00~17:00
住所 〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17番1号
総合社会福祉会館5階(北区総合庁舎内)



No.59 ぼわわな 介護日記 認知症の人の世界を知る(その56) 『認知症の方の理解』 ～“家事”場の○○力(介護士は見た!)～

Iさん(92歳女性)は、短期記憶障害の認知症の方です。Iさんは、脊柱管狭窄症による足の痛みで家事や歩行に苦労しつつも、ご主人と支え合いながら暮らしていました。

ある日、ヘルパーは腕まくりしたIさんが全力で掃除機掛けしているのを見て目が点に！物で溢れていた仏間は片付き、3人掛けソファも移動されていたことに驚きました。

Iさんに確認すると「最近、主人の調子が悪いから、お坊さんが来るまでに一人で片付けたのよ」とのこと。Iさんのドタバタは、お盆の準備でした。足の痛みは、どこ吹く風のように。念のため、ベッドで療養中のご主人に確認すると「お坊さんが来たのは、ここに移る何十年も前のことで、最近はお坊さんも高齢だからお盆に誰も来てないよ」とのこと。

ヘルパーは、認知症の方が、突然、大きな力を発揮されるのを何度も見てきました。ある方は、台

風のニュースから伊勢湾台風を思い出し、家財道具を一人で2階へ運ばれたり、ある方は、引越のCMから転勤を思い出し、徹夜で荷造りを始めたりなど。全ての方の共通点は、当時を思い出す“きっかけ”があることと、当時大変な思いをしたので同じことを繰り返したくないという“強い思い”があることでした。Iさんは、東京オリンピック後に通常に戻った8月のTVニュースを“きっかけ”に昔のお盆の記憶が蘇りました。Iさんは、親戚が多く、昔はお盆の準備が大変で失敗もあったようです。粗相のないように準備しておきたいというIさんの“強い思い”が、大きな力を発揮させていました。

その後、満足してソファで熟睡中のIさん。Iさんの頑張りを知ったご主人は「せっくなので久々にお坊さんに頼んでみようかな」と話されていました。(モカ)



No.68 ぼわわな 子育て日記 『はじめましてのご挨拶』



はじめまして。今回から「ぽわわな子育て日記」を書かせていただきますナッチと申します。

広汎性発達障害と診断された小学三年生のA君とパパとわたしの3人で気ままに生活しています。

1歳半検診の時期くらいからA君の成長が気になりだし、保健センターの方に相談し始めました。

私自身、子育ても療育も初めてのことばかりで分からないことだらけ。

しかも結婚して名古屋にきたので相談できるお友達もまだいませんでした。とにかくとっても不安…。

お恥ずかしながら当時のわたしは「広汎性発達障害」というものをよく知らなかったので、毎日ネットや本で調べていたような気がします。

そんなどんよりの日々から今の呑気な(笑)生活に辿り着けたのは、いろいろなお子さんや親御さん、先生方に出会えてたくさ

んの価値観や物の見方を教えてもらえたからだと思います。

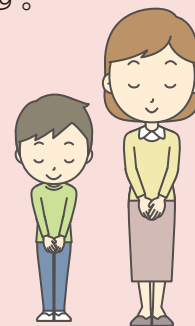
そして何より、A君のおもしろ可笑しい言動や不思議な性格に支えられて、親として成長させてもらっているんだと感じています。

もちろん今も悩みは尽きないですが、だいたいの事はいつか笑い話になるんじゃないかなと思って過ごしています。

A君との何気ない日常や子育ての中で気づいたこと、学んだことなどをお伝えしていきます。

どうぞよろしくお願いたします。

(ナッチ)



第73回

赤い羽根協賛 児童生徒作品展のご案内

天白区内の小・中学校の児童・生徒から応募いただいた書道とポスター作品の中から、それぞれ入賞した作品の展示をいたします。

【期間】10月23日(土)～10月31日(日)

【場所】天白図書館入口展示スペース

【天白図書館開館時間】

●火～土曜日(祝日を除く) 9:30～19:00

●日曜日・祝日 9:30～17:00

※休館日:10月25日(月)

※期間中の館内改修工事に伴い、臨時休館が生じることがあります。予めご承知おください。



《昨年度の展示》



この指とまれ! 情報コーナー

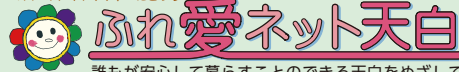
※新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止させていただく可能性もあります。

「視覚障がい者ガイドボランティア養成講座」

視覚障がい者の外出支援や、学校などでの福祉体験学習で活動していただくボランティアの養成講座です。

- 日 時:10月1・8・15日(各金曜日) ※全3回 10:00～12:00
- 定 員:先着20人
- 場 所:天白区在宅サービスセンター研修室(原一丁目301原ターミナルビル3階)
- 費 用:500円(保険・資料代) ※実習で使う地下鉄乗車料金は別途自己負担
- 内 容:講話、屋内及び屋外でのガイド実習
- 持ち物:筆記用具、マスク着用、動きやすい服装・履物、水分補給できる飲み物 ※37.5度以上の発熱がある場合は参加をご遠慮ください。
- 申 込:9月28日(火)までに電話、FAX(氏名・住所・電話番号・「ガイドボラ講座参加希望」を明記)または窓口での申込
- 実 施:ガイドボランティアグループ「天白わかば」
- 申込先:天白区社会福祉協議会

マスコットキャラクターにこっち



会員募集!

問合先 「ふれ愛ネット天白」事務局(天白区社会福祉協議会内) TEL809-5550 FAX809-5551

https://www.facebook.com/fureainettenpakukufukushikuminnotsudoi スマートフォンなどをお使いの方は、こちらのQRコードからFacebookページにアクセスしていただけます。

ふれ愛ネット 天白とは 天白区内の障がい児者・子ども・高齢者に関わるボランティア・団体・施設等が所属するゆるやかなネットワークです。



事業所紹介(エール天白)

就労移行支援事業所エール天白では、自身の障がいと向き合いながら、就職に必要な知識や技術を身につけていただき、自分に合った職場を見つけていただくための支援をしています。

カリキュラム内容は、職場を想定した実習作業(梱包・パソコン入力)やSST、GW(*)などのコミュニケーション訓練、就職に向けた面接対策等、体調や希望の進路に合わせて個別に組んでいます。

通所中は1食150円の昼食を利用できます。アットホームな雰囲気でお迎えいたしますので、ぜひお気軽に見学へお越しください♪

※SST:ソーシャルスキルズトレーニング GW:グループワーク



就労移行支援事業所エール天白

天白区原一丁目1804 トモエビル2階 TEL880-9666(担当/津田) E-mail: yell.tempaku@gmail.com

お気軽にご相談・お問い合わせください

「天白区福社区民のつどい」開催中止のお知らせ

例年10月に天白公園ならびに天白生涯学習センターにて開催しておりました「天白区福社区民のつどい」※は、新型コロナウイルス感染症による諸状況を考慮した結果、本年度も中止します。

開催を楽しみにされていた皆さま、開催にあたり多方面からご協力をいただいている関係者の皆さまにおかれましては、誠に残念なお知らせですが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

※「天白区福社区民のつどい」は、「ふれ愛ネット天白」と天白区社会福祉協議会の共同事業として、区内のボランティア団体や福祉事業所等で実行委員会を組織し、福祉のまちづくりをめざし開催しているイベントです。

「天白区福社区民のつどい」実行委員会 ふれ愛ネット天白 天白区社会福祉協議会



次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(令和3年2月1日から令和3年7月末日受付分 受付順)

- 上田 陽子 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 穴見 紀彰 様
- ピアゴ植田店 様
- ピアゴ平針店 様
- その他 匿名1件

●合計 6件

